



世界のトップ・アーティストたちの注目の公演

# MUSE CONCERTS PICK UP

**現地レポート** カーネギーホールの主催公演で聴衆が熱狂

## 藤田真央 カーネギーホールに鮮烈デビュー

2023年1月25日、世界最高峰の音楽の殿堂カーネギーホールに24歳の藤田真央がデビューを果たした。カーネギーホールと言えば出演するだけでも偉業だが、今回は何とカーネギーホールが開催するいわゆるカーネギーの「主催公演」からオファーを受けての出演だ。しかも、かのマウリツィオ・ポリーニの代役（健康上の理由でキャンセル）としてオファーを受けたというからさらに凄い。カーネギーの主催公演といえば、アルゲリッチ、ポリーニ、バレンボイム、シフ、アンスネス、ユジャ・ワンなど、世界の頂点に君臨する限られた才能だけに巡ってくる極めて特別な機会であり、その主催公演に選ばれるということは、いかに藤田真央が欧米で高い評価を得ているかがわかる。



鮮烈な演奏に聴衆はスタンディングオベーションで喝采を贈る

公演当日は、2800席を有するカーネギーホールの大ホールが最上階まで埋め尽くされる盛況ぶり。客席には世界中から詰めかけた音楽ファンだけでなく、有名音楽祭のプロデューサーやヨーロッパの大手音楽事務所の関係者、レコード会社の関係者も駆けつけ、今をときめく“世界のMAO”に熱い視線が注がれる。



MAOの登場を告知するポスター

リサイタルがスタートすると冒頭のモーツァルトからいきなり「真央ワールド」が全開！花びらをちらすような煌びやかな響きで客席を魅了する。続くリストのバラード2番では、圧倒的なテクニックと深い抒情に早くもブラーボーの歓声があがり、客席のボルテージも高まっていく。プログラム最後のシューマンのピアノ・ソナタが静かに曲を閉じると、客席からは大きな歓声も沸き、客席の熱狂的なスタンディングオベーションで幕を閉じる鮮烈デビューとなった。

3月上旬には、シャイーの指揮でアムステルダムのロイヤル・コンサートヘボウ管ヘデビューし大成功をおさめるなど、ますますMAOから目が離せない！

2023年6月24日 [土] 14時開演 藤田真央&シャニ指揮 ロッテルダム・フィル 詳細は ➡

